



事例ファイル:4

# 特定医療法人 雄博会 千住病院

佐世保市宮地町5-5



### 【病院の特徴】

病床数267床の内科単科、ケアミックスの病院です。緩和ケア病棟、透析センターを有し地域に根ざした病院で、訪問看護、居宅介護支援事業所も併設して在宅支援にも力を入れています。平成25年度は、病床稼働率88.1%、看護体制は一般10対1、療養25対1、看護要員数は正規看護職員数122名、非正規3名、合計125名の看護職員とケアスタッフ55名です。又看護職の平均年齢は34.9歳、離職率は10.3%です。

- 【設置主体】 特定医療法人
- 【病床数】 267床
- 【病床稼働率】 88.1%(H25年度)
- 【入院基本料】 10対1(一般)、25対1(療養)
- 【看護職員数】 正規職員122名、非正規職員3名、ケアスタッフ55名(H25年度)
- 【看護職の平均年齢】 34.9歳(H25年度)
- 【離職率】 10.3%(H25年度)

### 取り組みへの課題

#### ◎WLBの浸透について

- ・月1回、経営会議や全職種合同会議でWLB進捗報告

#### ◎WLBの浸透と継続について

- ・月1回、経営会議や全職種合同会議でWLB進捗報告
- ・看護部の報告の場として、ホームページの立ち上げ

#### ◎働きやすい職場づくり

- ・スキル&キャリアサポート室設立
- ・臨床心理士が中心となつての「子育ての集い」を開催

#### ◎有給休暇の取得推進

- ・「ほっと休暇」(連続3日間の有給休暇)の計画的な付与の継続

#### ◎業務改善と残業時間の削減

- ・残業につながる業務の洗い出しと調査・検討

#### ◎WLBの浸透と継続について

- ・月1回、経営会議や全職種合同会議でWLB進捗報告

### 1年目

#### 👑 1年目の成果

- ①看護部HPの立上げ ②夜勤専従看護師制度の導入と活用
- ②夜勤始業時間の変更(16時⇒17時に) ③就学奨学金制度の導入
- ④業務改善 ⑤「ほっと休暇」の導入(3日以上連続休暇の計画的付与)等

### 2年目

#### 👑 2年目の成果

- ①スキル&キャリア・サポート室の設立で、職員が安心して働くことができるサポート体制が構築。
- ②子育て職員の支援として心理療法士が中心となり「子育ての集い」が開催(継続中)
- ③看護部HPを見てからの求職の応募が来るようになった。
- ④「必要に応じて有給休暇が取れる」と回答した人が前年度より16.6%UPした。

現在も主任以上の教育の充実のために外部講師による研修会を定期的開催したり、看護師の負担軽減の為、「配薬セット」作り専従の非常勤看護師の導入、記録の見直しなど継続的にWLBに取り組んでいる。

### 3年目

#### 👑 3年目の成果

- ①夜勤専従看護師制度の導入や就学奨学金制度の導入を、看護部HPの中でも広報を行い、人材確保に繋げている。
- ②子供が1歳になるまでほぼ全員が育児休暇を取得し、100%が職場復帰している。
- ③有給取得率が3年前より36%上昇。
- ③「スキル&キャリア・サポート室」により職員のメンタル面のフォローと個々にあったスキルアップの支援が行なわれている。

医療法人 健正会  
大久保病院



看護部長 柳澤 真由美

『いい仕事をしよう!いい人生を送ろう!』と、平成26年度大久保病院は、WLB推進事業に取り組みます。病院と、働く私たちが協調して、生き生きわくわく職場作りを目指します。患者様も私たちもそして地域の方々もHAPPYに!皆さんもチーム大久保と一緒に働きませんか。